

CADPAC CIVIL Ver.23 新機能

CADPAC-CIVIL Ver.23 で追加・拡張された機能の概要をまとめます。

機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.22 からの差分です)

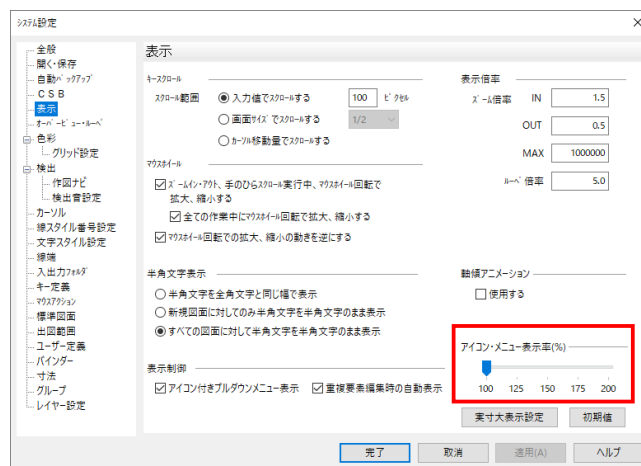
1. 高解像度モニター対応

アイコン・メニューの表示率を、従来の2段階（標準サイズ [100%]/ 拡大サイズ [200%]）から、5段階 [100%/125%/150%/175%/200%] に拡張しました。

【対応項目】

- ・ ツールビュー
- ・ シートタブ
- ・ アイコンメニュー
- ・ プルダウンメニュー
- ・ 右パネル
- ・ CSB
- ・ メッセージバー
- ・ 各種ガイドチップ（ダイナミックハイライト、ビジュアルマウス、マウスグリッド、変形 / 移動量、機械オプション / 属性表示など）

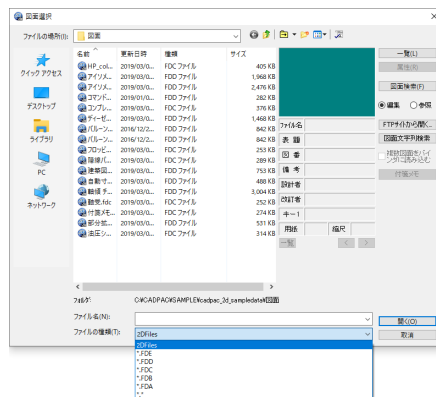
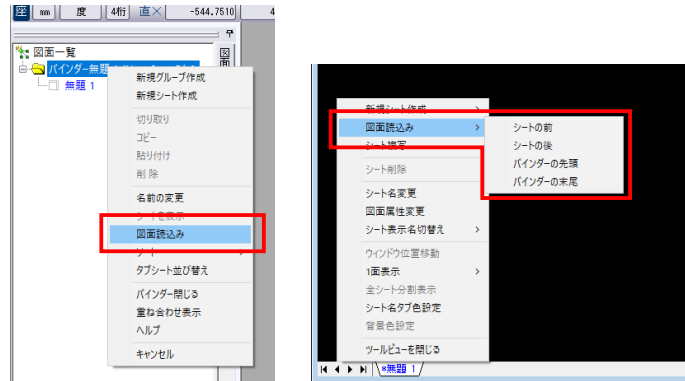
[補助 / システム設定 / 表示]



2. ツールビュー / バインダー

右クリックメニュー [図面読み込み] から、FDD / FDE 形式のファイルを読み込めるようになりました。

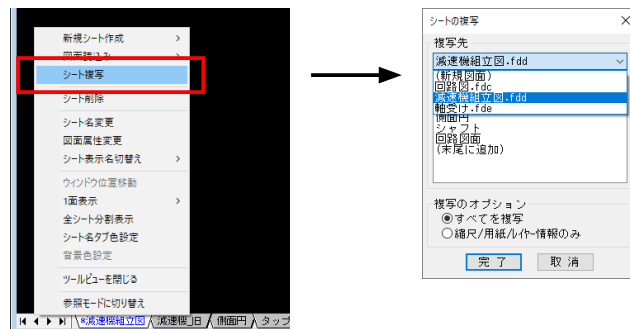
[基本操作 1/ ツールビュー / ツールビューの概要]



3. バインダー

右クリックメニュー [シート複写] の複写先に、現在開いている他の図面ファイルを指定できるようになりました。

[基本操作 1/ バインダーについて]

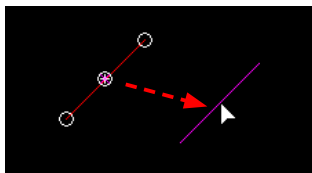
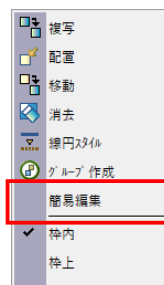


4. ニュートラルモード

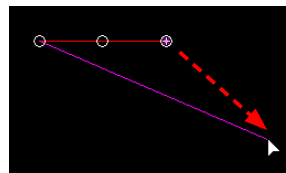
「簡易編集」が追加され、要素の簡易変形や、移動、複製が出来るようになりました。

[基本操作 2/ ニュートラルモード]

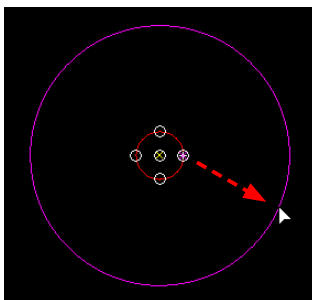
右クリックメニュー、もしくは
[F2] キーで起動



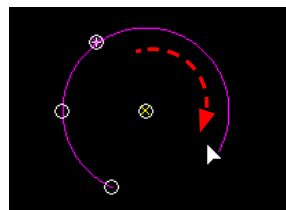
移動 / 複製
(中点・中心点指定時)



端点移動 [線分]
(端点指定時)



径変更 [円・楕円]
(4 分点指定時)



弧長変更 [円弧・楕円弧]
(端点指定時)

5. DXF・DWG 入出力 寸法

平行寸法の寸法線下側にある寸法文字が、変換後に上側になってしまう現象を改善しました。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 / DXF・DWG 入力]

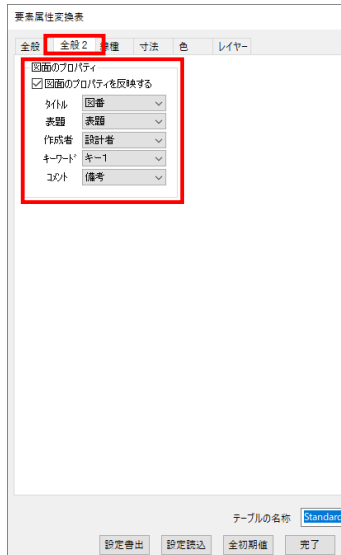
[ファイル / 外部変換 / 外部出力 / DXF・DWG 出力]

6. DXF・DWG 入出力 図面のプロパティ

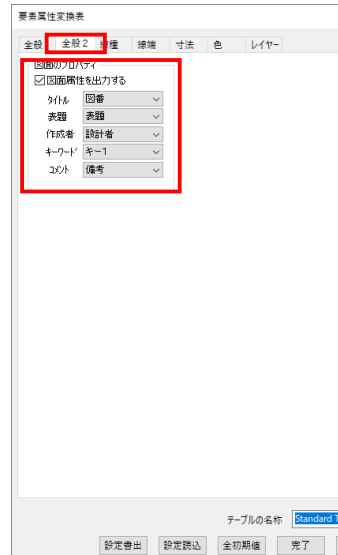
DXF/DWG の図面のプロパティと、CADPAC の図面属性を相互に変換できるようにになりました。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 / DXF・DWG 入力]

[ファイル / 外部変換 / 外部出力 / DXF・DWG 出力]



DXF・DWG 入力



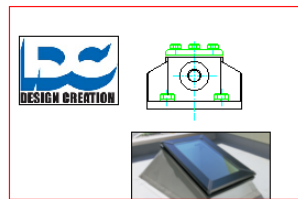
DXF・DWG 出力

7. DXF・DWG 入力 ラスタライメージ

レイアウト空間のラスタライメージを、従来はビューポートに完全に入っている場合のみ変換対象でしたが、ビューポート内に一部分でも入っていれば変換されるようになりました。

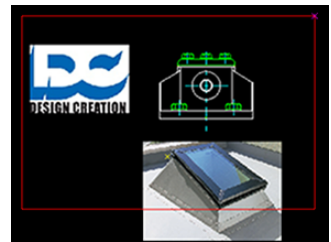
ビューポート枠での切り取りはせず、ラスタライメージを取り込みます。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 / DXF・DWG 入力]



赤枠=ビューポート

DXF・DWG レイアウト空間



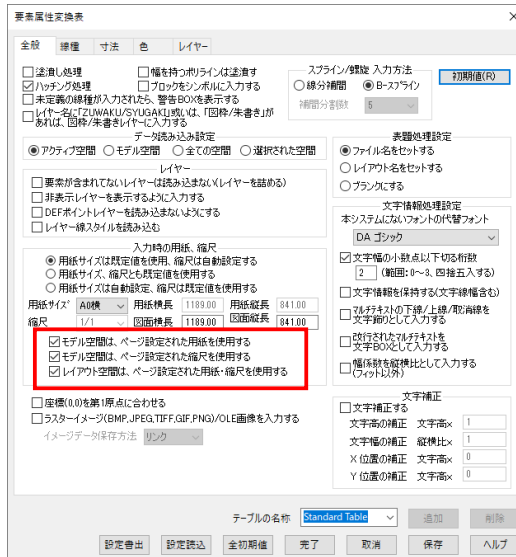
CADPAC

8. DXF・DWG 入力 用紙、縮尺設定

下記設定項目の初期値をチェック「オン」に変更しました。

- ・モデル空間は、ページ設定された用紙を使用する
- ・モデル空間は、ページ設定された縮尺を使用する
- ・レイアウト空間は、ページ設定された用紙・縮尺を使用する

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 / DXF・DWG 入力]

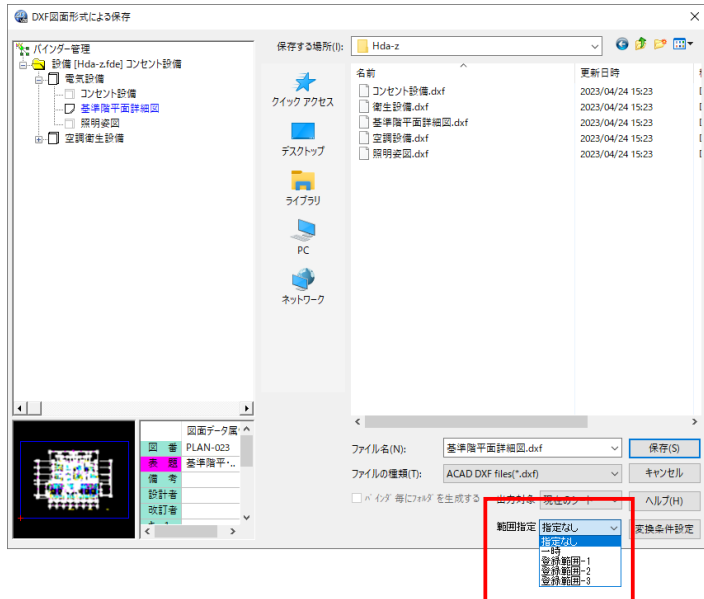


9. DXF・DWG 出力 出力範囲指定

指定した矩形範囲、または出図コマンドで登録した出力範囲設定の領域で、DXF/DWG 出力ができるようになりました。

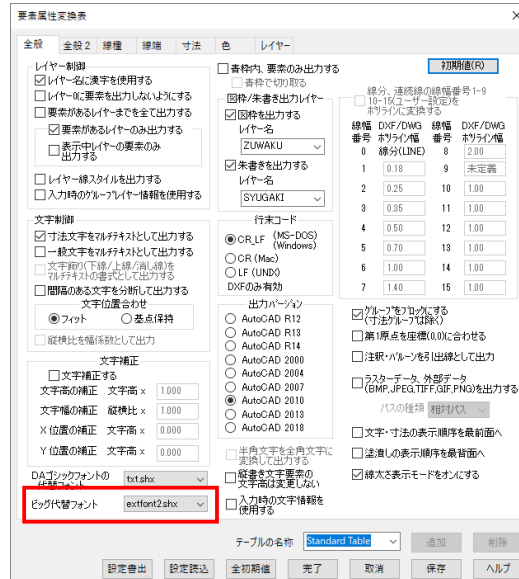
※ [出力対象] が「現在のシート」の時のみ有効です。

[ファイル / 外部変換 / 外部出力 / DXF・DWG 出力]
[ファイル / 出図]



10. DXF・DWG 出力 ビッグ代替フォント

設定の初期値を bigfont.shx から「extfont2.shx」に変更しました。
[ファイル / 外部変換 / 外部出力 / DXF・DWG 出力]

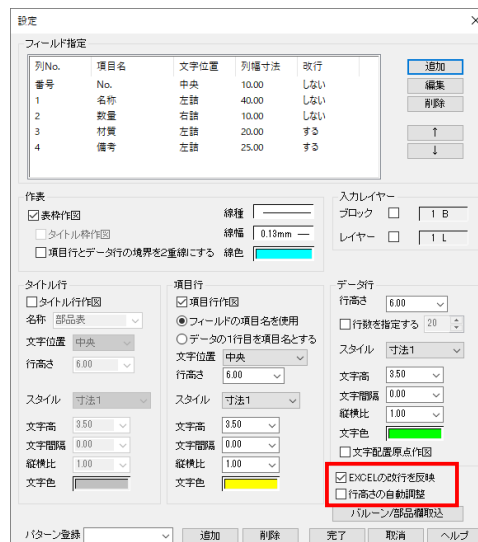


11. DXF・DWG 出力 寸法文字

各寸法の寸法文字の「幅係数」が、正しく反映されるよう改善しました。
[ファイル / 外部変換 / 外部出力 / DXF・DWG 出力]

12. 表作成

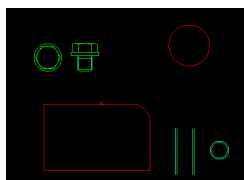
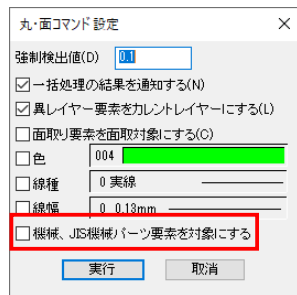
Excel のセル内の改行を反映できるようになりました。
また、文字列が列幅に収まらない場合、行の高さを自動調整できるようになりました。
[作図 / 定型 / 表作成]



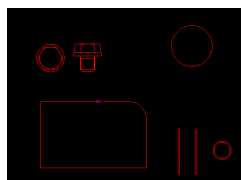
13. 丸面

機械オプション要素 と JIS 機械パーツ要素 を検出対象外にする設定を追加しました。

[作図 / 角処理 / 丸面]



設定オフ (初期値)



設定オン (従来の動作)

14. パターンハッチング

- パターン登録
- シンボル配置
- シンボル保存

一覧表示のとき、ダイアログの枠のドラッグで、サイズを自由に変更できるようになりました。

[作図 / 面処理 / パターンハッチング] [作図 / 面処理 / パターン登録]
 [構成 / シンボル / シンボル配置] [構成 / シンボル / シンボル保存]



枠をドラッグ



縮小



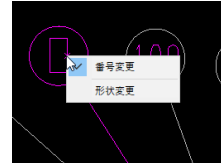
拡大

15. バルーン

CSB[変更] モード時の動作を見直し、改善しました。
[作図 / 文字記入 / バルーン]



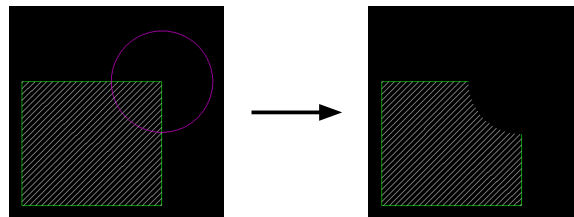
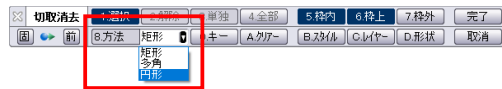
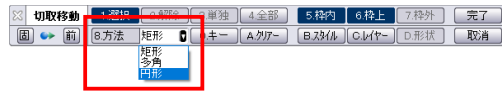
- ・ バルーンの文字、または形状選択中に右クリックメニューを呼び出し、番号変更 / 形状変更の切り替えができるようになりました。



- ・ CSB[配置] が「自由」以外 (水平・垂直・一括水平・一括垂直) の時、
➡右クリックメニューを表示しないようにしました。
➡配置線の位置指定時に要素検出を行わないようにしました。
- ・ CSB[配置] が「一括水平」 / 「一括垂直」の時、CSB から操作できるボタンを [配置] と [変更] のみにしました。

16. 切取移動、切取消去

枠選択CSB[方法] に「円形」を追加しました。
[編集 / 移動 / 切取移動] [編集 / 消去 / 切取消去]



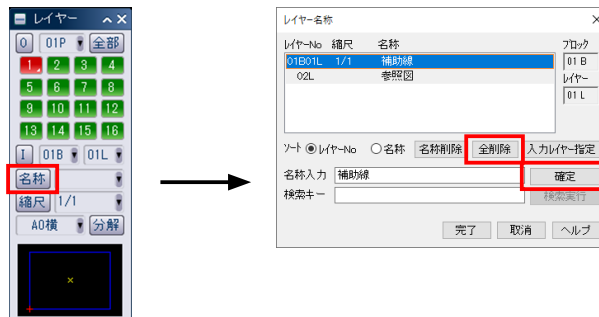
17. レイヤー名称

登録されているレイヤー / ブロック名称を全て削除する [全削除] ボタンを追加しました。

また、名称を新規入力 または変更時、文字を確定させる [確定] ボタンを追加しました。

[編集 / レイヤー操作 / レイヤー名称]

[基本操作 4 / レイヤー / 異縮尺と名称]



18. 配筋オプション 加工図

EXCEL 連携時、毎回設定ファイルを指定しなくとも連携できるようになりました。

[土木系オプション / 配筋 / 加工図]